様式３（2015.06改）

作成日　平成　　年　　月　　日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2397600061
事業所名	グループホーム「ポプラ」

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	子供会の豚汁会、子どもカフェ、小学校の運動会、夏祭り等多くの地域行事に参加させて貰って交流が図られている。地域の秋祭りでは子供獅子がホームに来所し利用者に喜ばれている。又小学校に利用者手作りのアクリルタワシを寄付している。今年度は認知症カフェポップを開催し地域住民の参加が得られている。ボランティアも毎月手芸、ちぎり絵、絵手紙、フラダンスを受け入れ楽しみとなっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は高齢福祉課、包括支援センター職員、区長、民生委員、地区のコミュニティ推進協議会会長、家族等多く参加しホームの活動や運営、事故等報告し二カ月毎に開催されている。会議では多くの情報を得たり、議題に対して質疑応答されている。地区のコミュニティ代表より地区の要支援1.2の取り組みの協力を会議で受けている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	ホームの空き状況の連絡や認知症カフェ開催に向け包括支援センターとは日常的に協力関係が築かれている。生活保護の受け入れ等で役所に出向いたり保護課の来所を受けている。市のグループホーム連絡会に出席し交流を図っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族の来所の際は管理者や主任が対応し意見要望を聞き速やかな対応に心掛けている。ホームの秋祭りの行事に家族参加が得られている。又運営推進会議にも家族が参加し意見が出されている。ホーム便りは写真付きで毎月郵送されている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	―	―	―	―	―	―	―	―	○	○	○